

令和6年7月31日（通巻第232号）

ボウルズ・ジャパン ブリテン

発行元：認定NPO法人ローンボウルズ日本 総務部

一般情報など

(1) 川本真浩さん（BJ 理事、LB 高知 UC 所属）が令和6年度レクリエーション運動普及振興功労者表彰を受賞

このたび公益財団法人日本レクリエーション協会から上記の通知がありました。受賞おめでとうございます。

川本さんは長年にわたって高知大学を拠点としてローンボウルズをテーマとしての西洋史研究を学生に指導するとともに、レクリエーション運動としてのローンボウルズの高知県内への普及振興にもご尽力いただいているという功績が表彰理由となりました。

表彰式は、9月6日（金）14:00-16:30 に栃木県宇都宮市で開催される「第78回全国レクリエーション大会 2024in とちぎ」の総合開会式の間で行われる予定です。

(2) 新入会員紹介

7月20日付けでオーストラリアクラブへ 浜（Balfas）カーチス さん（10歳代男性）が入会されました。

2024年7月の行事、活動などの結果

(1) 本年度第1回BJ理事連絡会の開催（5,6月は臨時理事会に変更のため連絡会としては初回となる）

開催日時：2024年7月13日（土）20時から21時半まで（ZOOMによるリモート会議）

参加者：理事10名、オブザーバー2名 合計12名

議題：1) 各理事等からの情報共有事項の報告

- ・広報部、次世代開発部の打合せ予定について（吉中部長）
- ・関西協会の行事進捗状況について（関口関西協会会長）
- ・本年度のアンパイヤ・マーカー研修会開催予定について（廣内技術競技部長）
- ・海外地区シングルス予選会決勝のライブストリーミング予定のお知らせ（松岡国際部長）
- ・日韓交流大会の実施状況の報告（児島障がい者部長）
- ・ガバナンスコード適合性審査およびその他の今後の諸行事実施予定について（森総務副部長）

議題：2) 次期5か年計画策定プロジェクトチーム業務進捗状況報告（津山理事）

「ローンボウルズを楽しむ人を増やす」というビジョンに向けての解決策アイデアを約90件ほど出して、その中から実現性、即効性の高いものに絞る作業までを終了した。今後はその絞った解決策の具体的な実行計画を検討する作業に入る。

(2) 男女フリーフォアーズ関西地区選手権大会兼日本選手権大会関西予選会

主催：関西ローンボウルズ協会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：7月6日（土）9時～17時

参加チーム数：12チーム

競技方式：予選ラウンドは4チームずつ3グループに分かれて総当たり戦、
決勝ラウンドは予選結果の上位から4チームずつ3グループにて勝ち抜き戦

1ゲームは一人2球×6エンド戦（最終戦のみ8エンド戦）を実施

予選ラウンド結果： α = 総得失点差

グループ	Aグループ選手	成績	Bグループ選手	成績	Cグループ選手	成績
1位	神戸ボウlers/個人 (山根、大杉、 前林、南部)	2勝1分	LC 京都-A (小山裕、廣内厚、 廣内鐵、小山潤)	2勝1敗 $\alpha = +5$	ALBC-A (垣内、小林、 関口、旭)	3勝0敗
2位	学園都市ワイズ (合田洋、藤川、 合田純、森)	2勝1敗 $\alpha = +5$	神戸タッチャーズ-A (田中弘、児玉、 横井、坂本紘)	2勝1敗 $\alpha = +1$	LC 京都-B (田中ま、島、 井上博、阿比留)	1勝2敗 $\alpha = +2$
3位	ALBC-B (檜垣、井上和、 井上隆、奥田)	1勝1分 1敗	兵庫車いす/村人 (八杉、郭、 河本、廣重)	1勝2敗 $\alpha = -2$	京都/兵庫車いす (吉中、松本節、 川村、児島)	1勝2敗 $\alpha = -16$
4位	LB 高知 UC (中原、岩佐、 和田、長本)	0勝3敗	ALBC-C (浜田、成山、 奥谷、藤崎)	1勝2敗 $\alpha = -4$	神戸タッチャーズ-B (緒方、野上京 中田、野上哲)	1勝2敗 $\alpha = -17$

決勝トーナメント結果：下表の上位4チームが12月のしあわせの村での本選出場権を得た。

	勝者	敗者	スコア
準決勝1 (C1位 : A2位)	ALBC-A	学園都市ワイズ	9 : 4
準決勝2 (B1位 : A1位)	LC 京都-A	神戸ボウlers/個人	8 : 4
準決勝3 (C2位 : B2位)	神戸タッチャーズ-A	LC 京都-B	5 : 2
準決勝4 (A3位 : B3位)	兵庫車いす/村人	ALBC-B	6 : 5
1,2位決定戦 (準決勝1勝者 : 準決勝2勝者)	ALBC-A	LC 京都-A	17 : 6
3,4位決定戦 (準決勝1敗者 : 準決勝2敗者)	学園都市ワイズ	神戸ボウlers/個人	10 : 7
5,6位決定戦 (準決勝3勝者 : 準決勝4勝者)	兵庫車いす/村人	神戸タッチャーズ-A	7 : 5
7,8位決定戦 (準決勝3敗者 : 準決勝4敗者)	LC 京都-B	ALBC-B	9 : 6

(3) 男子シングルス関東選手権大会兼日本選手権大会関東地区予選会

主催：関東ローンボウlers協会 主管：横浜地区クラブ

場所：横浜市 YC&AC ローンボウlersグリーン

日時：7月7日（日）9:30～15:30

参加選手：12選手

競技方式：予選4ブロック総当たり戦、ブロック上位2選手による決勝ラウンド

1人4球（予選は6エンド30分時間制限、決勝は8エンド45分時間制限）

予選ラウンド結果： α = 総得失点差 β = 総得失点比率

ブロック	1位選手	成績	2位選手	成績	3位選手	成績
A	Terry Potticary (YC&AC)	2勝0敗	松本幸雄 (LB 東京)	1勝1敗	田中希望 (東京 LBC)	0勝2敗
B	Shigemitsu Itoh (YC&AC)	1勝1敗 $\alpha = +2$ $\beta = 1.25$	Eric Corson (LB 東京)	1勝1敗 $\alpha = +2$ $\beta = 1.20$	村瀬 康 (YLBC)	1勝1敗 $\alpha = -4$
C	江村健一 (LB 東京)	2勝0敗	Toshi Kurosawa (YC&AC)	1勝1敗	依田成史 (YLBC)	0勝2敗
D	Hideaki Ando (YC&AC)	2勝0敗	松原敬之 (東京 LBC)	1勝1敗	Ed Usuda (YC&AC)	0勝2敗

決勝トーナメント結果：下表の上位3人が9月の立川での本選出場権を得た。

	勝者	敗者	スコア
準々決勝1 (A1位 : B2位)	Terry Potticary	Eric Corson	
準々決勝2 (B1位 : A2位)	松本幸雄	Shigemitsu Itoh	
準々決勝3 (C1位 : D2位)	江村健一	松原敬之	
準々決勝4 (D1位 : C2位)	Toshi Kurosawa	Hideaki Ando	
準決勝1 (準々決勝1勝者 : 準々決勝3勝者)	江村健一	Terry Potticary	
準決勝2 (準々決勝2勝者 : 準々決勝4勝者)	Toshi Kurosawa	松本幸雄	
準決勝3 (準々決勝1敗者 : 準々決勝3敗者)	Eric Corson	松原敬之	
準決勝4 (準々決勝2敗者 : 準々決勝4敗者)	Hideaki Ando	Shigemitsu Itoh	
1,2位決定戦 (準決勝1勝者 : 準決勝2勝者)	江村健一	Toshi Kurosawa	
3,4位決定戦 (準決勝1敗者 : 準決勝2敗者)	Terry Potticary	松本幸雄	
5,6位決定戦 (準決勝3勝者 : 準決勝4勝者)	Eric Corson	Hideaki Ando	
7,8位決定戦 (準決勝3敗者 : 準決勝4敗者)			



左から Terry (3位), 江村 (1位), Toshi Kurosawa (2位)

全員集合写真

(4) BJ 関東 女子シングルス関東選手権大会兼日本選手権大会関東地区予選会

主催： 関東 LB 協会
主管： 横浜地区クラブ
場所： YC&AC ローンボウルズグリーン
日時： 7月21日（日曜）09時45分～10時30分
参加選手数： 2選手
競技方式： 2選手による直接対決 一人4球（8エンド、60分時間制限）
女子シングルス結果：

順位	クラブ名	選手名	スコア
1位	YC&AC	佐々木 祐子	10-2
2位	東京ローンボウリングクラブ	小林 麻衣子	2-10

※ 今回の大会出場の2選手が11月9（土）10日（日）に神戸しあわせの村にて開催予定の女子シングルス BJ 日本選手権大会に出場することになります。



(5) 2024 年度アンチドーピング研修会の開催

主催：BJ 障がい者 LB 部 （日本パラスポーツ協会の補助金により）
開催日時： 2024年7月15日（月、祭）13時から15時まで
開催場所： 神戸市しあわせの村 ひよどり研修室
講師：スポーツ・ファーマシスト浅田圭一氏
参加者：障がい者選手7名、サポートスタッフ8名の合計15名
研修テキスト：JADA 発行の「Clean Athlete Guide for National Level Athlete」を使用
主な内容：1. クリーンスポーツの原則および価値
2. 厳格責任の原則
3. アンチ・ドーピング規則違反となる11項目の行動
4. 禁止物質について
5. 医薬品を使用する前の注意事項

(6) SV リーグ 2024 年度 前期大会(第6,7 節)

主催：関西 LB 協会
主管：SV リーグ実行委員会

LC 京都、兵庫車椅子、神戸タッチャーズ

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：7月13日（土）、27日（土）9:30～12:30

競技内容：10チームが参加し、ペアーズ戦を2ゲーム行う。

競技結果：7月27日終了時点での成績。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
チーム名	兵庫車椅子A	LC京都	学園-A	タッチャーズA	学園-B	ALBC	タッチャーズC	村人クラブ	タッチャーズB	兵庫車椅子B
勝点	27	24	21	21	15	16	15	15	13	9
得失点差	+26	+32	+41	+38	-13	+26	-10	-48	-18	-42
得点合計	99	112	106	111	95	102	84	70	82	59

(7) Aリーグカップ 2024年度大会(第13,14節)

主催：関西ローンボウルズ協会 主管：Aリーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：7月7日（日）、21日（日）9:30～12:30

結果：7月21日（日）終了後の成績。

今年の前期は天候不良による中止がスケジュールの半分を占めたため、表彰は前期および後期を合計した1年分でとりまとめることにしました。

	A-1リーグ	A-2リーグ
1位	南部貞三（ゆうゆうクラブ） 101.5点	旭 吉功（ALBC） 95.0点
2位	長島俊和（ALBC） 87.0点	合田 洋子（学園ワイズ） 76.0点 奥田 昭（ALBC）
3位	関口 伸子（ALBC） 85.0点	檜垣 英男（タッチャーズ） 72.0点

(8) Mリーグ 2024年度 前期大会（第7,8節）

主催：関西LB協会 主管：Mリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：7月20日（土）、31日（水）9:30～12:30（9時15分までに受付完了のこと）

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ、フォアーズ戦を行う。8エンド戦を2ゲーム行う。

競技結果：7月31日終了結果の成績（出席率 70% 以上が対象）。

順位	氏名	平均ポイント	合計ポイント	試合数
1位	坂本 紘一（神戸タッチャーズ）	6.417	77.0	12
2位	児島 久雄（兵庫車いす）	6.083	73.0	12
3位	宮崎 宗久（神戸タッチャーズ）	6.071	85.0	14

(9) 明石公園ジュニア・ローンボウルズ教室（第21回）を開講

日時：7月14日（日） 9:30～12:00

場所：明石公園ローンボウルズ場

実施結果：

参加生徒数	実施内容	講師
5名	ウエイトコントロール 4エンド 実戦練習(シングルス戦、8エンド×2ゲーム)	6名(森、藤川、前林、 長島、関口、小林)

2024年8月の計画、予定

(1) 2024年度第2回BJ定期理事会の開催（8月は理事会開催のため、理事連絡会はなし）

開催日時：2024年8月25日（日）13時から17時まで

開催場所：ZOOMによるリモート会議方式

出席者：2023/2024年度理事会メンバー

議題：1. 2025年度日本選手権大会の計画案の検討

2. その他、各専門部による2025年度行事計画の見通しの検討

3. ガバナンスコード適合性審査の対応状況の報告

4. 2025年5月アジア大会出場選手選考基準の検討状況の報告

5. その他

備考：上記時間のうち、最後の16:00から17:00は「役職員向けコンプライアンス研修会」とします。講師は来田会長（兼BJコンプライアンス委員会委員長）の講話とします。

(2) U-25 関西選手権大会

主催：関西ローンボウルズ協会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：8月11日（日）9時～17時

競技種目：男女フリーシングルス種目

参加資格：8月11日現在で満25才以下なら誰でも参加可能

参加費：無料

(3) コーチング講習会（初級編）開催

主催：BJ障がい者ローンボウルズ部

本件は（公財）日本パラスポーツ協会からの補助金を受けて実施する委託事業です。

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーンおよび「ひよどり研修室」

日時：8月30日（金）、31日（土）9時～17時

講習内容：この講習会は、新人に対してローンボウルズの基本技術を正しく指導し、速やかに上達させるための指導者（コーチ）を養成するためのものです。

講師として香港から専門講師2名（1名は健常者用、1名は障がい者用）を招いて2日間にわたって理論および実技の両方について講義してもらいます。

参加資格：各クラブで、初級者にローンボウルズの基本を指導する役目にあたる方を1クラブあたり2, 3名に限定して参加申し込みしてください。

参加費：無料

申し込み先：各クラブ代表者経由で障がい者ローンボウルズ部 事務局 澤田昭雄
office@hwlbc.comへ8月15日までに申し込み下さい。

(4) SV リーグ 2024 年度 前期大会(第 8, 9 節)

主催：関西 LB 協会

主管：SV リーグ実行委員会

LC 京都、兵庫車椅子、神戸タッチャーズ

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：8月3日(土)、17日(土) 9:30~12:30(9時15分までに受付完了のこと)

競技内容：10チームが参加し、ペアーズ戦を2ゲーム行う。

(5) A リーグカップ 2024 年度大会(第 15, 16 節)

主催：関西ローンボウルズ協会

主管：A リーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：8月4日(日)、18日(日) 9:30~12:30

参加申込み：誰でも参加できます。参加希望者は当日30分前までに会場し受付に申出る。

(6) M リーグ 2024 年度 前期大会 (第 9, 10 節)

主催：関西 LB 協会 主管：M リーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：8月7日(水)、24日(土) 9:30~12:30(9時15分までに受付完了のこと)

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ、
フォアーズ戦を行う。8エンド戦を2ゲーム行う。

参加申込み：事前申込みは不要。当日、会場への来場で可。チーム編成は当日の抽選にて決定。

(7) 明石公園ジュニア・ローンボウルズ教室(第22回)を開講予定

日時：8月25日(日) 9:30~12:00

場所：明石公園ローンボウルズ場

会員からの投稿

(1) 韓国・水原（スオン）での日韓親善大会に参加して：野上 哲男（神戸タッチャーズ）

韓国へ7月8日から12日に兵庫車椅子ローンボウルズクラブに同行させていただきました。車椅子クラブ7名サポート2名で2日間の試合を行いました。

仁川空港から水原に行き4階建ての最上階にあるローンボウルズ場は、リンクの長さが40mあり、しあわせの村や明石公園ローンボウルズ場より大きく感じ、ペースオブグリーンは15秒ぐらいです。そして、ボールはよく曲がります。

私達もゲームに出させていただきましたが、韓国の車椅子の選手も障がい者の選手も皆さん上手にボウルを転がされていました。

リンクの後ろに垂れ幕が「日本招待首都圏優秀選手ローンボウルズ大会」あり、日本の選手ももう少し頑張ってレベルアップをしたいですね。

(2) 同じく日韓親善大会に参加して：岸本 文之（兵庫車椅子ローンボウルズクラブ）

今回、韓国遠征に参加させて頂き有難うございました。

ローンボウルズを知り練習等に参加させていただき2年余りで皆様とゲーム、そして大会に参加できました。健康者、障がい者が一緒にできるスポーツを経験でき、何の不安もなく5日間過ごせたことに感謝いたします。

韓国は障がい者スポーツに力を入れ、施設の素晴らしさにはビックリしました。ワイドなコートと韓国選手の素晴らしさ、皆様のフォームが1人々がすばらしくきれいな形が、とても印象的でした。奥深い競技に益々勉強をしていきたいと思えます。

最後に、協会の皆様、選手兼ボランティアで支えて下さった皆様、共に戦った皆様、心よりお礼申し上げます。



前列左端：岸本 文之 さん、後列左より3番目：野上 哲男 さん 上は：日韓全員写真

(3) シンガポールでのライオン・シティ・カップ 2024 国際大会に参加して

森 紘一（神戸学園都市ワイズメンズクラブ）

森紘一、合田純二、合田洋子、森弘子（以上は学園ワイズ）、林嘉男（村人クラブ）、西條和子（ALBC）の6名で7月21日から27日までの大会に参加してきました。成績の方は不甲斐ない結果でしたので触

れませんが、今回の大会は、ワールドボウルズが今年から開始したワールドボウルズ・シリーズにシンガポールとして初めて認定された国際大会であるということでシンガポールがかなり頑張っていて開催した点が随所に見られましたので、それをメインに報告します。

コストが相当にかかったようであり、スポンサー企業を10社近く集めたようです。選手の宿泊ホテルから第1会場（タングリクラブという会員制の社交クラブの屋上にある7リンク人工芝グリーン）までが貸切りバスで約15分、そこから更にバスで約30分の第2会場（こちらはパブリッククラブで屋外7リンクの人工芝グリーン）と、それぞれがかなり離れた場所にあるので、7日間の朝6時半から夕方18時まで大型観光バス1台と小型バス1台を借り切ってピストン運転で、会場間の選手、役員の移動に当てていました。どちらのグリーンも人工芝を比較的最近に更新したところであるとのことで、コンディションはほぼ良好で、グリーン速度は時間帯によって多少変化しますがほぼ12秒から14秒の間にありました（これも毎朝、計測していました）。

タングリクラブのNo.1リンクだけにはテレビカメラを3台セットして、ここでプレーされるゲームをライブ・ストリーミングでSNSに流していました（日本とシンガポールの女子ペアーズ戦が放映されました）。専属スタッフが4名ほど雇われていたようです。選手として気になる、対戦会場へ行くためのバスの乗車時刻や対戦相手、対戦リンク、対戦時間、対戦結果などの情報はペーパーレスで、会場のどこにも掲示なんかされていません。すべてWhatsAppというアプリ（日本ならLINEに相当するアプリ）でスマホを通じて流されるので、これが使えないと動けませんが若い人はこちらの方がずっと便利そうです。アンパイアーはITO（国際審判員）の資格を持った人が各国から合計4名が招待されていて1会場に2名ずつ配置されていました。ボウルチェックは毎ゲームごとにされました。

参加国は、日本、香港、中国、マレーシア、シンガポール、フィリッピン、インド、ニュージーランドの8カ国の他に、地元シンガポールのローカル・チームが加わって、男子は15チーム、女子は14チーム、これに加えてU-25の男子7チームおよび女子6チームが戦いました。いずれもペアーズ戦ですが、ただし14エンド制および7エンド×2セット制（どちらも1ゲームが1時間40分の時間制限付き）の2種目が持たれました。これだけの種目数を2会場で7日間で終わるということで、スケジュールはかなりタイトで、日本男子チームは1日に3ゲーム、日本女子チームは1日に4ゲームという日もあって、酷暑の炎天下での対戦はかなりハードでした（特に高齢者にとっては）。東南アジアでの大会ではこの覚悟が必要です。優勝チームにはメダルの他に賞金も授与されて（日本では、これは無理だと言えますが）、U-25チームには7.5万円、シニアチームには15万円ほどが授与されていました。コストのかかる大会となる一要因です。セット制のゲームはこれまでアジア地域では開催されてなかったのですが、ワールドボウルズの意向もあって、今後は増える方向に行くと思われます。

昼食はすべて弁当配布方式でしたが、毎日メニューは変化しており、材料はかなり上等のようで美味であったので、これもコストをはずんだように推察されました。

開会式にはシンガポール政府の高官が来賓として出席されており、スピーチの後でわれわれ海外チームの1つ1つを順に回って記念撮影に応じてくれました。閉会式にはアジア・ローンボウルズ連盟会長（マレーシア）が出席してきて、アジアはワールドボウルズの中でも成長株であると評価されているから来年も頑張ろうと挨拶していました。私にも声を掛けられて、2026年名古屋でのアジア競技大会には何とかローンボウルズを追加してもらおうようにアジア・オリンピック委員会会長に働きかけているからボウルズ・ジャパンも諦めることなく頑張ってくれとはっぱをかけられました（余談ですが）。（以上）